

## 第2次那須塩原市総合計画 第2回 審議会

開催年月日：平成27年10月15日(木)

開催時間：14時00分～16時00分

開催場所：那須塩原市役所西那須野庁舎201～203会議室

### 委員

No.	氏名	出欠	No.	氏名	出欠
1	網代用子	○	16	佐藤由紀子	○
2	安宅勝	○	17	高久結理	
3	伊澤昭夫	○	18	高松英樹	○
4	石下かをり		19	西田由記子	○
5	薄井海雄	○	20	平山博	○
6	榎本建司	○	21	樋山則男	○
7	大島三千三	○	22	フランシスコ ロサリオ	○
8	大野昌弘	○	23	松浦譲	○
9	菊池太輔	○	24	村山茂	○
10	君島章男	○	25	室井一男	
11	君島正三	○	26	室越礼一	
12	君島則夫	○	27	目黒ケイ子	○
13	君島理恵		28	柳場美枝子	○
14	越石直子	○	29	山島哲夫	○
15	佐藤幹雄	○	30	渡邊亮	○

## 1 開会

## 2 あいさつ

### 【会長】

おいそがしいところお集まりいただきありがとうございます。8月6日に第1回目の審議会を行いまして、本日は第2回目の審議会になります。

今日は会場に入られて、席に着いて驚いた方もいるかもしれませんが、事務局の方と相談いたしまして、皆さんの意見を十分言っていただけるようにグループに分かれてそこで議論をしていただく、10人以下でやっていただきたいということをお願いいたしまして、このような形になっています。始めのうちは全体でやりますが、途中で分かれて議論をしていただいて、それをさらに全体会で議論する。そういう形で進めたいと思います。今日は十分意見が言えますので、皆さんで意見を戦わせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

※前回欠席者自己紹介

## 3 議事

### 【司会】

それでは、皆さまのお手元の次第のとおり議事に入らせていただきますが、その前に資料1をご覧ください。

資料1につきましては「今回ご審議いただきたいこと」ということで、基本構想の骨子ということになります。内容は改めて議事の中で説明いたしますが、その後会長のご挨拶にもありましたとおり、班ごとに分かれて意見交換をしていただき、発表していただくという流れになっておりますので、よろしくお願いいたします。

議事進行につきましては、山島会長にお願いします。どうぞよろしくお願いいたします。

### (1)中学生・高校生アンケートの結果について

(資料2について事務局説明)

### 【会長】

どうもありがとうございました。相当詳細な分析が中高生のアンケートでは行われておりますが、中身について、質問等がありましたらお願いします。

私から1点。18ページにある自由意見の言葉の関連の図で「思う」とか「店」「増やす」という言葉はどうつながっているのですか。店が増やす、思う、店増やすはわかりますが、「思う」とは？

### 【事務局】

「店を増やしたらいいと思う」というような意見がこのような関連となって記載されています。

**【会長】**

キーワード同士つながっているものをつなげているということですね。「増やす」といいと「思う」というわけですね。

ほかにいかがでしょうか。

**【委員】**

12ページで1点。選択肢なんですけど、1に「豊かな森林・雑木林」という言葉があります。那須塩原市全体で言えばこのような言葉になるのですが、この中に「豊かな田園風景」というのが入っていないのはいかがなものかなという気がしました。「豊かな森林・雑木林」という言葉の中に「豊かな田園風景」が入るのかを確認したいと思います。

**【会長】**

設問に「田園風景」という選択肢は作らなかったということですね。

**【事務局】**

そうです。

**【会長】**

なぜ作らなかったのかということ聞かれているかと思います。酪農はあるけれども、普通の農業の話が入っていない感じがするということですね。

**【委員】**

そうですね。田園風景というのは保存しようという地区が多いかと思います。

将来の那須塩原市のビジョンを描くときに、土台になるものは土地かなと思うんですね。それには、大半を占める豊かな田園の扱いをどうするのかという議論にも発展するのではないかという気がします。ですので、話題にさせていただきました。

**【会長】**

ありがとうございました。これは、中学生や高校生がわかりやすいような質問を作ったということで、これで全部を決めるわけではありません。今おっしゃったような田園風景なども、当然この中で議論して進めていきたいと思っています。よろしいでしょうか。

**【委員】**

はい。

**【会長】**

ほかにご意見ありますか。あとで班ごとに議論するときに、事務局にもついてもらいますので、その場でわからないことがあれば聞いてもらえばと思います。

それでは、今日は分かれて皆さんで議論していただくのが中心ですので、2番目の基本構想の骨

子(案)について、事務局説明をお願いします。

## **(2)基本構想の骨子(案)について**

(資料3について事務局説明)

### **【会長】**

ありがとうございました。具体的な項目については決定するということではないということですね。全体の構成はこうだと、それから具体的な項目については、市としてはこういう前提で作業を進めているが、議論によっては内容が違って来る、そういう理解でよろしいですね。

具体的な項目等については、今後の議論の中で深めていくということで、こういう構成で市が考えているということで、このような考え方で進めてよろしいかという点で、ご意見ご質問等があればお願いします。

今の段階では細かい議論をしていないので、これを出されてもたぶんなかなか議論できなくて、ここではこれがフィックスして約束したから変えちゃだめということではないということを市が言ってくれればよいと思うのですが、いかがでしょうか。

構成としては、大きな太字で、はじめに、市の概要、状況と課題があつて、ニーズを把握して、まちの姿を考えて、将来像を出します。こういうようなやりかたで、基本的な項目の考え方はこうだと、これは特に問題はないとは思いますが、ただ、具体の中身は色々な議論を踏まえてからだということで、皆さんのご了解が得られればこういう形で。とりあえず了解していただくということでよろしいでしょうか。

### **【各委員】**

はい。

### **【会長】**

ありがとうございました。それでは、今日の議論に入る前に3の「まちづくりのキーワード」について、事務局から説明をお願いします。

## **(3)まちづくりのキーワードについて**

(資料4、資料5について事務局説明)

### **【会長】**

どうもありがとうございました。補足だけしておきますと、資料5の4ページを見ていただきますと、黄色の部分「満足度が低く重要度が高い」という部分ですが、ものは考えようで、中心から斜めに線を引けばいいのですが、要するに満足度がうんと低くて、重要度がそこそこのものとか、満足度はちょっとしか上になくて、重要度が高いという施策もあります。そういうのも全体としては重要な項目になりますので、黄色だけに限らず少し周りも見ても議論した方がいいと思います。

それでは、1時間程度を予定していたのですが、50分間ということで、3時半まで議論をしていた

だきたいのですが、各班で進行と課題の整理をしていただく人を指名させていただいてお願いしたいと思います。A班は西那須野商工会の佐藤会長さん、よろしくお願いします。B班は平山副会長、よろしくお願いします。C班は黒磯観光協会の村山さんをお願いしたいと思います。それでは早速議論を始めていただければと思います。

※班ごとの意見交換

### 【会長】

では時間となりましたので、各班で意見をまとめていただいた方に発表をしていただきますよう。A班からよろしくお願いします。

### 【A班発表】

それではA班です。

皆さんの意見の中では、市のブランドメッセージとして「チャレンジing那須塩原」を掲げているので、「挑戦」あるいは「チャレンジ」をキーワードとしたらいいんじゃないかという意見が出ております。

この土地は環境、自然等に本当にいい場所、いろんな意味で申し分ないというところがございますが、生産労働者の人口の減が課題であるという話が出ております。それから、10年後の人口の動向がちょっとどうなのかという面もございまして、安心安全の地域づくり、そういったことがこれからの課題となるだろうと。

それと定住促進に伴いまして、雇用の確保ということがこれからの地域づくりの一番の課題ではないかなということで、今の高校生あるいは大学生が地元で就職ができないということの不安があるのかなという、定住促進につながるためには雇用の確保がかなり重要視されるであろうということがございます。

現在、地域のつながりが少なくなっている、隣に誰が住んでいるかわからないような地域もありますので、地域づくりを協働で行っていけばよろしいんじゃないのかなと思っております。

それと、教育もですね。今現在那須塩原市内の小学校中学校では、数年前に比べますと教育力がアップしていると感じておりますので、その中で子どもたちに地域の歴史等を色々と知っていただきまして、地域の特産品、あるいは地域の良さというものを学校の事業の中で一つでも取り入れながら、地域をもっと愛していただくような方策が欲しいということです。

それと中学校あたりになりますと那須塩原市はいいところで愛着はあるのですが、高齢になるとだんだんちょっと薄れていくのかなという気がします。地域の活力が見えない、商店街、高齢者の買い物の不便さの問題などもこの地域にもあるのかなという話が出ました。以上です。

### 【会長】

ありがとうございました。A班の意見について、他の班からご質問等があれば、よろしいですが、ではB班に移りたいと思います。

## 【B班発表】

それでは、B班の発表をさせていただきます。

審議のポイントということで、資料4に書いてありますが、やはり人口減少、子育て、農業に関して、この辺が重点的に話し合われたような気がします。

まず、人のつながりをもたなくてはいけないということで、最近自治会に入らない人が多くなっているということで、地域のコミュニティにもっと入っていただけるように、要するに地域の助け合いが必要ではないかということでもあります。それから、地域で子育てとかおまつりとかそういうものに参加していただいて、地域づくりから始まっていくことが必要ではないかということもございます。

それからやはり、満足度が最も低い雇用の問題であります。安定した生活をできるようにする、ここに住んでもらうためには、会社に勤めて食べられないと、定住は難しいということでもあります。若い人が望む雇用ということで、都会の仕事がこちらでもできるというような企業があったらいいなと思います。

それから、福祉業界や保育士は賃金も安すぎるということでやはりこういうことも市の支援が必要となってくるのではないかという話も出ました。

それと、やはり人との関わりの中で、児童館のように誰でもフリーに入れる施設で、お母さんなどのコミュニティづくりが必要ではないかと思っております。人との関わりが安心感につながってくるのではないかということでもあります。

いろいろご意見は出ましたが、今日出された資料もいいこと書いてあると思っておりますが、まだもらったばかりということで、その他にも審議会のポイントにつけくわえたいものがいっぱいあるのではないかと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

## 【会長】

どうもありがとうございました。B班に対して、ご質問等ございますか。よろしいですか。C班は一生懸命まとめていりましたが、よろしくお願いいたします。

## 【C班発表】

C班でございます。まちづくりのキーワードということでございましたが、個別の議論が大変盛り上がりまして。

那須塩原市はバランスがとれて非常にいいまちだと意見等がございますが、他の地域から移住された方からすれば、不便な所が多いと。具体的には上下水道の管理、産婦人科が少ない、あるいは病床保育、これらについてスムーズにいかない場合が多いといったご指摘がありました。

それからこの地域について、近隣市町との融合が大事ではないかということで、それぞれの地域にある特色ある文化、あるいは活動、そういったものをどんどんPRしていった方がいいのではないかとのご意見がございました。

それから那須塩原市は大変広い地域で、塩原温泉、板室温泉、それから駅周辺、山間部と市街地の部分、距離もございます。そういったところで例えば教育の面に関して、塩原地区には高校がございません。板室温泉にももちろんございません。当然こちらに出てくる、大田原の高校に通うお子さんもいらっしゃる、その辺で、交通にかかるコストあるいは下宿にかかるコストといったものについて、地域差があるのではというご指摘がございました。また、大変広い地域のそれぞれに特徴がございま

す。温泉地域、市街地、商業地、農業地、そういったところを都市計画等で行政の方ではやっていたと思いますが、まだまだ不便な面があるという話がありました。

また、塩原地域でございますが、かつて山村留学ということで、他県他都市との交流といったことをやっていたということで、そういったものでこの地域の教育を促していけばいいのではないかとのご意見がございました。

児童福祉関係では、一般的にはみな平等に就学の機会は与えられているということでございますが、例えば何らかの作業があった時、必要な道具を持ってこられない児童がいるというようなお話がありました。それは、教育の平等ということが崩れている部分もあるのではということで、重点的に検討していただきたいというご意見がございました。

病院の不足についても意見があり、具体的には、耳、鼻、産婦人科。そして生乳生産本州一ということなので、獣医もいっぱい必要だと思うが、なぜ獣医大学がないのかという指摘もありました。それでずいぶん盛り上がったのですが、獣医大学を設置し、生産、繁殖、管理する獣医師を育てるまちといったようなこともご検討なさったらよいのではないかとということで、若干漏れている意見等もありますが、皆さんから意見を活発にいただきました。

#### 【会長】

どうもありがとうございました。

いろんな課題が出ていまして、前回の那須塩原市総合計画のキーワードと、今日お話したキーワードはちょっと性格が違うような気がします。前回は十年前ですから、まちはどんどん発展するような感じで一生懸命書いてまちづくりと言ったのですが、C班でちょっとお話を聞いていても、具体的に細かい点を言うと、暮らしやすいまちにするにはちょっとこれをやってとかいうことがけっこうあるんですね。

それからどこの班でも出ていました雇用の問題、仕事の問題、こういうものは市が計画を作ればできる話と、市の中でやれる話はまた違うと思いますが、大きな企業来てください、獣医の大学来てくださいというのは言うだけという風になりますけど、夢のあることは言っていっていいのですが。

宇都宮市は「住めば愉快だ宇都宮」と言っているんですね。全部それにあわせていろいろやっているのですが、本当に那須塩原って働く場所がいい場所だっというようなコンセプトというかそういうのを作っていく必要があるのではないかと思います、それをどういうキーワードにまとめていくかというのは、実はそちらにいる市役所の人たちがこれから今日の話を聞いて考えていくことだと思います。

実際に市の現状を見ながら本当に何が必要かということ、例えばこういうことが必要だと言ってみても全部できるわけではない、おそらく優先順位をつけていかなければいけないんですね。いろんな意見が出て確かに必要なことはありますけど、そのうち、那須塩原がどれに力点をおいてやっていくかというのをキーワードとして、計画を作っていくのではないかと思います。その辺はまた今日みたいに細かく分かれて議論すると思います。そのほか、ワークショップとかいろんな形で市民の意見を聞いてまとめていくことになります。ということで今日はこのくらいでよろしいでしょうか。

#### 4 閉会